



北山村 議会だより

編集発行

和歌山県北山村議会

TEL 0735-49-2331

FAX 0735-49-2207



公民館イベント～時を旅するお話会～の様子

令和8年6月定例会が開催されました

令和8年6月定例会

令和8年度補正予算案ほかを審議／可決

P 2

議員が村政を問う！ 一般質問

P 3

総務建設常任委員会

各地区の陳情箇所の視察と新宮建設部への要望活動

P 4

議会の活動 公民館イベントに参加して

P 5

議会日誌 議員のひとりごと

P 6

令和8年6月定例会 令和8年度補正予算、条例改正等を
審議・可決し、一般質問、議長・副議長選挙を行いました。

本定例会は、6月24日に開催されました。

まず、諸般の報告として、泉村長から行政報告並びに提案理由の説明が行われ、その後、専決処分の承認議案、令和7年度予算繰越明許費の報告、条例の一部改正議案、令和8年度補正予算案、同意案件など8件が審議され、それぞれ原案どおり可決されました。

続いて、山口廣一郎議員、阪上博行議員が一般質問を行いました。

最後に、議長選挙、副議長選挙が行われ、議長に久保學議員、副議長に藪本英明議員が選出されました。

●議決された条例・予算等の議案等は以下のとおりです。

- 承認第 3号 専決処分の承認を求めることについて
(北山村税条例の一部を改正する条例)
- 承認第 4号 専決処分の承認を求めることについて
(職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)
- 報告第 1号 令和7年度北山村一般会計予算繰越明許費の報告について
- 議案第27号 北山村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
- 議案第28号 令和8年度北山村一般会計補正予算(第1号)
- 議案第29号 令和8年度北山村介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 同意案第2号 北山村固定資産評価審査委員の選任について
- 同意案第3号 北山村農業委員会委員の任命について

新正・副議長紹介

新議長 久保 學



新副議長 藪本 英明



正副議長が交代しましたので、
よろしく願います。

一般質問

・今シーズンの観光筏下りの乗船者数はどのくらいを見込んでいるのか？
・ダム放流の際の筏下りの安全対策のガイドラインは？
山口 廣一郎



【質問】観光筏下りの乗船者数の予想と、大雨による大量放流の際の運航に関する安全対策のガイドラインは？

天候によって乗船者数、運航日程が左右される観光筏下り。この夏の太平洋側は雨量が増加し、警報級の大雨が降る傾向とのこと。

①昨年並みの運航日数として、総乗船者数の予想、目標は？
②大量放流した時などの運航規定、安全対策のガイドラインは？

【答弁】①今年度の乗船者数の予測については、令和6年度及び令和7年度の乗船実績を基礎数値として、9,500人を見込んでいます。

②観光筏下りの運航については、運航の中止等に関することは、運航管理規定を定め、安全運航の確保に努めています。

通常の運航については、ダムからの観光放流により一定量の放流を前提として運航しておりますが、大雨等により大量放流が決定された場合には、ダム管理者から事前に放流連絡を受ける体制が整えられており、運航を中止しています。

大量放流が行われた後には、運航事業者において河川状況の安全を確認し、必要に応じて整備を行った上で試験運航を実施しています。その結果、安全な運航を確認した後に運航を再開することになっています。

今後関係機関と連携しながら安全な運航の確保に努めてまいります。（玉置企画振興課長）

【意見】上り調子でも慢心することなく、過去の事故、他の川下りの事故を教訓に安全第一で運航していただきたい。

一般質問

・道の駅駐車場の利用に関する注意看板を早急に設置していただきたい
阪上 博行



【質問】おくところ公園内には一般来園者（宿泊等、有料利用する人以外）に対する注意看板ありません。

注意看板を設置する必要があると考えますが企画振興課の意見をお聞かせください。

【答弁】利用者が気持ちよく施設を利用できる環境を整えることが大切だと考えています。

看板の設置については、設置場所、内容等を検討し、設置を検討していきたいと考えています。（玉置企画振興課長）

【意見】おくところ公園内での安全管理責任は北山村にあると考えています。

事故は偶然に起こるものですが、いつか必ず起こります。注意看板の必要性は、免責の為に、自治体ごとの事例からも確認されていますので、公園利用者の安全確保と管理責任の適正な履行のため、注意看板の設置をお願いします。設置の際には、「アイドリングストップ」の文言も入れていただき、早急に看板を設置していただきたい。



各区からの陳情箇所 の常任委員会による 視察状況

6月10日、総務建設常任委員会が、各区長立会のもと、村内の陳情箇所を視察しました。
そのうち和歌山県に要望する項目については、当日午後、東牟婁振興局新宮建設部に出向き、要望活動を行いました。

【各地区の新規要望箇所】

(七色)

- ・村道七色出合線のカーブミラーの修繕
- ・国道の草刈り回数増加



村道七色出合線のカーブミラー

(竹原)

- ・国道169号拡幅工事後の民有地の碎石の敷均し
- ・国道169号拡幅工事後の電柱が低くなっていることへの対応
- ・村道竹原線の年1回の清掃
- ・農道の舗装修繕
- ・高須邸裏急傾斜事業の早急な施工



国道169号拡幅工事後の民有地

(大沼)

- ・廣川氏宅前里道の修繕
- ・中州橋付近の防草シートの補修



廣川氏宅前里道

(下尾井)

- ・村道木屋西久保線改良工事後の拡幅方法の検討
- ・電源開発所有地の景観対策や活用の検討
- ・木屋 山崎宅前村有地の整備
- ・又は、年3回の草刈りの実施
- ・木屋 山崎宅前の樹木の伐採
- ・消防車庫前の駐停車禁止看板の設置
- ・住吉神社付近の国道の摩耗劣化した横断歩道白線の修繕



村道木屋西久保線改良工事場所



住吉神社付近の国道

新宮建設部へ要望活動を行いました

総務建設常任委員会は、6月10日午後、東牟婁振興局新宮建設部に要望活動を行いました。
各区から県に要望する事項に加え、村からの要望について、村長、議会議員が一緒に要望を行いました。
新宮建設部の丸石部長をはじめ、7名の職員に対応いただき、国道改良等の事業については、順次工事を進めていくとの回答を得ました。



議会の活動

第78回和歌山県町村 議会議長会定期総会

令和8年5月19日、和歌山県自治会館において第78回和歌山県町村議会議長会定期総会が開催され、北山村からは数本英明議長が出席しました。

総会では、自治功労者の表彰、県知事ほか来賓の祝辞などの後、議事に入り、令和7年度の会務報告や令和8年度の国への要望等についての審議が行われ、それぞれ全会一致で可決されました。

なお、本総会の役員改選により新たな会長に、伊都郡高野町の中前好史議長が選任されました。



議長・副議長研修会 に副議長が出席

令和8年5月26日、東京国際フォーラムにおいて、令和8年度町村議会議長・副議長研修会が開催されました。

研修会には、全国から約2千名の町村議会議長・副議長等が参加し、北山村からは久保學副議長が参加しました。

研修会では、「地方創生の先行き―地域未来戦略とともに―」、「人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践」、「男女共同参画で地域を元気に」と題した3つの講演を拝聴しました。



公民館事業「時を旅するお話会」に参加して

6月28日(日)に公民館主催の「北山村・時を旅するお話会」が開催されました。内容は昔の写真等を見ながら思い出話をしました。

参加した感想ですが、文字数の関係上ありきたりと成りますが、日頃のストレスを発散して楽しいひと時を過ごすことができました。今後は各地区での開催も考えているそうなので、是非参加して、心にビタミンを。

因みに参加者14名(男6人女6人 スタッフ2名) 66歳の私は若手でした。

(数本英明副議長)



故郷を思う時、懐かしさと感謝、そしてやさしい心が蘇ります。

生まれ育った遠き時代の故郷は無条件で格別なものです。

古いモノクロ写真を眺めていると、川や野山で日が暮れるまで遊び回った事、そして振り返ると過去の時代に生きてこられた先人達の、あの人、この人の顔が浮かんできて、その声が今にも聞こえそうで、懐かしく、嬉しくなりました。

村民の約3分の1の人が何らかの形で移り住んで下さった方々だと思います。

嗚呼・・・この村に住んできた、この村に生まれてよかったというさなる思いで、北山村を第二の故郷として心温まる想い出を未来へ継いでいってくれることを願います。

「故郷の山に向いて言うことかなし」

啄木

(山口廣一郎議員)

議 会 日 誌

5月 (皐月 さつき)

- 2日 観光筏下り開航式前夜祭 (おくとろ温泉)
 3日 観光筏下り開航式 (オトノリ筏乗り場)
 18日 国道169号改良促進協議会総会 (熊野市)
 19日 和歌山県町村議会議長会総会 (和歌山市)
 25日～27日 全国町村議会議長会 議長・副議長研修会 (東京都)

6月 (水無月 みなづき)

- 2日 近畿自動車道紀勢線(熊野市～新宮市間) 建設促進期成同盟会通常総会(紀宝町)
 10日 総務建設常任委員会 各区陳情箇所の視察及び新宮建設部への要望活動(村内及び新宮市)
 17日 議会運営委員会・全員協議会 (村民会館)
 24日 6月定例会 (役場)

7月 (文月 ふみづき)

- 2日 国道168号(五條～新宮間) 整備促進協議会 総会(五條市)
 8日 高速自動車道紀南延長促進協議会通常総会 (新宮市)
 13日～14日 国道169号改良促進協議会総会 意見交換会及び要望活動(東京都)
 15日 熊野川流域対策連合会理事会及び総会(新宮市)
 21日 総務建設常任委員会 (村民会館)
 29日 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (和歌山市)

8月の予定

- 3日 第3回臨時議会
 6日 和歌山県町村議会議長会 全議員研修会 (かつらぎ町)
 24日 新宮周辺広域市町村圏事務組合等議会定例会 (新宮市)
 27日～29日 広報研修 (東京都)

シニアクラブ総会に議長が来賓として出席

5月22日に北山村村民会館において、北山村シニアクラブ連合会の総会が開催され、敷本英明議長が、来賓として出席しました。

総会では、グランドゴルフの表彰も行われました。表彰された皆様、おめでとうございます。今後とも元気で活躍下さい。

なお、総会の後には、和歌山スポーツ振興財団の今阪豪事業振興課長による「フレイル予防の楽しい運動」と題した講演が行われました。



議員のひふしじふ

昔はドラフターを使い、手描きで設計していました。全体計画図を見ながら部品図へ寸法を書き写す際、わずかに瞬間の記憶違いで数値を誤ることがあります。設計者自身が違和感を覚えるため多くは気づけませんが、それでも約0.1%の確率で誤りが生じます。そのため当時は、①自分の検図、②上司の検図、③部品図だけで組み立てられるかを確認する組立図の作成という三重のチェックでミスを防いでいました。

約40年前にCADを導入してからは、「コピー&ペースト」により寸法を記憶する必要がなくなり、この種の誤りはほぼ解消されました。

しかし、人が関わる以上ミスは必ず起こりうるという本質は変わりません。近い将来、長期総合計画や国道169号Ⅱ期の完成、紀伊半島一周高速道路の完成など、北山村を取り巻く環境は大きく変わります。

これらは村にとって大きな追い風となる一方、じゃばら事業、筏下りを含む観光業、村有施設の恒久的な維持管理には、これまで以上に高い品質と安全性が求められます。とりわけ基幹産業や施設運営で一度でも重大な問題が起これば、村の信頼やブランド価値が損なわれ、将来の発展に深刻な影響を及ぼしかねません。

だからこそ、技術の進歩に頼るだけでなく、ダブルチェックを含む確かな仕組みづくりと細かなサポート体制が不可欠なのです。